

(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名	県単道路改築事業		路河川名等	(一)千人塚公園線		
事業毎の通番	6	市町村名	飯島町	箇所名(ふりがな)	北村(きたむら)	
事業目的	当該路線は、千人塚公園と(主)飯島飯田線を結ぶ路線であり、近くには七久保小学校があり通学路として使われている。また、観光シーズンには、千人塚公園への観光バス等の通行に支障をきたしており、改良済み区間もあることから、未改良部分も整備し、安全な交通空間を確保したい。					
しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け	3-8生活を支える地域交通の確保(生活の基盤となる道路網の整備)		事業実施の根拠法令等	道路法		
関連する事業、計画等	なし					
保全対象・範囲 受益対象・範囲	計画交通量: 407台/日					
着手年度	平成30年度	事業期間	3年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)	
完成年度(見込み)	平成32年度	費用対効果	1.2	千円	国庫 其他 県債 一般財源	
全体事業内容(主な工種)	道路拡幅工 L=170m, W=5.5(9.25)m			50,000	45,000 5,000	
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	走行時間の減少 観光道路・避難路の整備 通学路対策				
	間接的効果(定量的・定性的)	観光振興				
評価の視点	必要性	○計画交通量：計画交通量 407台/日 ○代替道路の有無：代替道路があるが、安全性が低い ○医療・福祉・教育施設との連携：七久保小学校へ通じる道路 ○交通結節点アクセス：飯島町町営デマンドバス路線 ○観光振興・地域の活性化：千人塚公園へ通じる道路			評価	A
	重要性	○関連計画、重点施策との整合：なし ○緊急輸送道路の路線指定：避難場所(七久保小学校)への避難路 ○地域指定：東海地震防災対策強化地域			評価	B
	効率性	○費用便益比(B/C)：1.17 ○事業期間：3年間 ○工法等の比較検討：コスト削減のための比較検討あり ○他事業との連携：なし			評価	A
	緊急性	○近年の交通事故件数：なし ○道路環境改善：安全性の向上、朝夕の局部的現象の緩和 ○歩道整備：未整備区間の歩道整備、通学路対策 ○現況の車道幅員、半径、勾配：車道幅員W=5.0m			評価	B
	計画熟度	○事業情報の共有：関係者を中心に周知 ○地域の取り組み：飯島町の道路改築要望順位1位・七久保小学校PTA要望あり ○地域の合意形成：事業目的について合意形成が図られている ○住民との協働：ゴミ拾い、側溝清掃の維持管理に住民参加			評価	B
所管課意見	事業の必要性、効率性が高いため、平成30年度から事業化したい。			採択状況	総合評価	
				○	B	
技術管理室意見	所管課の意見を適当と認める。					

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)

位置図

概要図

状況写真

標準横断面

事業概要説明図表

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	・当該路線は、千人塚公園と(主)飯島飯田線を結ぶ当地区における重要路線となっている。しかしながら、幅員狭小部が連続していることから、車両のすれ違い時に交通障害が発生しているうえ、七久保小学校の通学路でもあり、歩道がなく危険な状況である。このため、拡幅改良による安全確保が強く求められている。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	・毎年、飯島町より現地調査時に拡幅要望を受けている。 ・小学校PTAからも、通学路対策の要望がある。
③事業説明等の経緯	・H29.8 役場と地元役員へ事業説明実施。
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	・なし
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	・環境への影響なし。
⑥地域活性化への影響と配慮	・本事業により交通の円滑化が図られ、安全な運行が確保される。
⑦その他	

事業周辺環境

事業代表地点の緯度経度	北緯:N 35° 39' 34" 東経:E 137° 54' 15"
-------------	---------------------------------------